急病になった ときのために

～千葉市民の皆様へ～

休日に急病になったとき... 1 ページ

「休日救急診療所」についての
Q&A 2 ページ

夜間に急病になったとき... 3 ページ

「夜急診」についてのQ&A 4 ページ

子どもが夜間・休日に急病に
なったとき 5 ページ

おとなが急病(内科)になった
とき 6 ページ

歯が痛くなったとき 7 ページ

かかりつけ医・かかりつけ歯科医・
かかりつけ薬局を持ちましょう 8 ページ

救急医療テレホンサービス 9 ページ

その他、急病のときに役立つ
情報 10 ページ

平成27年8月発行
編者 (公財)千葉市保健医療事業団
編集協力 (一社)千葉市医師会
(一社)千葉市歯科医師会
(一社)千葉市薬剤師会
千葉市健康企画課
千葉市消防局警防部救急課

休日に急病になったとき...

★休日の昼間に急な病気・ケガの場合は、「休日救急診療所」へ

科 目	内科・小児科・外科・整形外科・耳鼻いんこう科・眼科・歯科
電話 番 号	043-238-9911
診 療 日	日曜・祝日・年末年始(12/29~1/3)
診 療 時 間	午前9時~午後5時
受 付 時 間	午前8時30分~午前11時30分 ・ 午後1時~午後4時30分
所 在 地	美浜区幸町1-3-9(千葉市総合保健医療センター内) ※下記案内図参照

受診する際には、以下のものをご持参ください。

- 健康保険証(各種受給者証、乳幼児医療費助成受給券をお持ちの方は、一緒に持参してください。)
- 現在服用中の薬がある方は、持参してください。
- 診療代金
- お薬手帳(お持ちの方)

「休日救急診療所」についてのQ&A

Q1 診療科目は？

A1 診療科目は、内科、小児科、外科、整形外科、眼科、耳鼻いんこう科、歯科の7科目です。

急患の患者さんに対する初期の応急処置を行っており、翌日に、かかりつけ医・かかりつけ歯科医を受診していただくことを原則にしています。経過を詳しく見ていかなければならない場合、より詳しい検査が必要な場合は、必ず翌日に、かかりつけ医・かかりつけ歯科医を受診してください。

Q2 重症患者の場合は？

A2 重症患者さんで、詳しい検査が必要な場合、緊急に入院治療が必要な場合には、設備の整った二次病院にお願いしています。二次病院は、千葉市内の病院が担当していますが、日によって異なるため、遠方の患者さんにはご不便をおかけすることになるかもしれませんが、ご理解ください。

Q3 医療スタッフは？

A3 医師は、千葉市医師会に所属する内科、小児科、外科、整形外科、眼科、耳鼻いんこう科の医師と、千葉市歯科医師会に所属する歯科医師が当番制で診療にあたっています。

薬剤師は千葉市薬剤師会、診療放射線技師は千葉県診療放射線技師会の協力により、それぞれの会員が当番で業務にあたっています。その他、看護師、歯科衛生士、臨床検査技師、事務員等で構成しています。

Q4 検査はどの程度までできるの？

A4 検査は、入院が必要な重症の患者さんであるか、それとも翌日、かかりつけ医・かかりつけ歯科医に見てもらっても大丈夫な患者さんかどうか見分けるためのものが主で、すぐに結果の出る簡単なものだけに限られます。

Q5 処方される薬は？

A5 処方されるお薬は、苦痛を和らげたり、病気の進行を遅らせたりするためのものが主体で、1日分を原則としています。薬剤師によるお薬の飲み合わせなどのチェックができますので、お薬手帳をお持ちの方は持参してください。

Q6 どれくらい混むの？

A6 受診される時間帯等によっては待ち時間が長くなってしまうことがあります。また、年末年始、ゴールデンウィークなどは、特に患者さんが多く、2倍から3倍の患者さんが来院することもあり、医師を増員して診療にあたっていますが、受診される時間帯等によってはさらに待ち時間が長くなってしまうことがあります。皆様のご理解をお願いいたします。

夜間に急病になったとき...

★夜間の急な病気の場合は、「夜急診」(千葉市夜間応急診療)へ

科目	所在地・電話番号	診療時間
内科 小児科	043-279-3131 美浜区磯辺3-31-1(市立海浜病院内) ※下記案内図参照	平日.....午後7時～翌日午前6時 土・日・祝...午後6時～翌日午前6時 年末年始...午後6時～翌日午前6時

★夜間の急なケガの場合は、夜間外科系救急当番医療機関へ

科目	電話番号(テレホン案内)	診療時間
外科 整形外科	043-244-8080 ※日毎に当番医療機関が変わります。	毎日.....午後6時～翌日午前6時

※インターネットによる案内

当番医療機関については、千葉市ホームページでもご案内しています。

<http://www.city.chiba.jp/hokenfukushi/kenkou/kikaku/geka.html>

「夜急診」についてのQ&A

Q1 診療科目は？

A1 診療科目は内科と小児科の2科だけです。急患の患者さんに対する初期の応急処置を行っており、翌日かかりつけ医を受診していただくことを原則にしています。

Q2 重症患者の場合は？

A2 重症の患者さんで、詳しい検査が必要な場合、緊急に入院治療が必要な場合には、設備の整った二次病院にお願いしています。二次病院は千葉市内の病院が担当していますが、日によって異なるため、遠方の患者さんにはご不便をおかけするかもしれませんが、ご理解ください。

Q3 医療スタッフは？

A3 医師は、千葉市医師会に所属する内科、小児科の医師と、病院の勤務医などが当番制で診療にあたっています。海浜病院の勤務医は「夜急診」ではなく、二次病院の担当であり、入院治療等が必要な患者さんに対応しています。薬剤師は千葉市薬剤師会、診療放射技師は千葉県診療放射線技師会の協力により、それぞれの会員が当番で業務にあたっています。その他、看護師、事務員等で構成しています。

Q4 検査はどの程度までできるの？

A4 「夜急診」のできる検査は、入院が必要な重症の患者さんであるか、それとも翌日、かかりつけ医に診てもらっても大丈夫な患者さんかどうか見分けるために必要なものを原則としていて、すぐに結果の出る簡単なものだけに限られます。

Q5 処方される薬は？

A5 処方されるお薬は、苦痛を和らげたり、病気の進行を遅らせたりするためのものが主体で、1日分を原則としています。薬剤師によるお薬の飲み合わせなどのチェックができますので、お薬手帳をお持ちの方は持参してください。

Q6 どれくらい混むの？

A6 受診される時間帯等によっては待ち時間が長くなってしまうことがあります。また、年末年始、ゴールデンウィークなどは、特に患者さんが多く、2倍から3倍の患者さんが来院することもあり、医師を増員して診療にあたっていますが、受診される時間帯等によってはさらに待ち時間が長くなってしまうことがあります。皆様のご理解をお願いいたします。

子どもが夜間・休日に急病になったとき

—夜間だったら、こんなときはすぐに「夜急診」へ—

—休日だったら、こんなときはすぐに「休日救急診療所」へ—

熱が出た

- せき、鼻水、下痢、嘔吐がひどく、食欲がなくて水分も十分にとれないとき
- 6か月未満の乳児（特に3か月まで）で、熱が高いとき
この頃の子どもはあまり熱を出しません。肺炎、尿路感染、髄膜炎などの可能性があります。できるだけ早く医師に診せましょう。
なお、6か月以上の子どもで、元気があって、食欲もあり、特に咳や、下痢、嘔吐などの症状がひどくなければ、冷やしたり、解熱剤を使って楽に眠れれば、慌てて時間外の医療機関に受診しなくとも、次の日の昼間のうちに、かかりつけ医に受診しても大丈夫です。ウイルスは熱に弱く、ヒトは細菌やウイルスと戦う力が増します。

腹痛を訴えた

- おなかが痛くて歩けないようなとき
- 2歳までの子どもが30分以上も泣き止まないとき
- 吐き気、嘔吐、下痢、発熱、咳、鼻水、頭痛、のどの痛み、めまいなどがあるとき
簡単に我慢ができる痛みは、あまり心配ないでしょう。もし便の異常がある場合には、便をとっておいて、医師に見せてください。

吐いた

- 吐いたものの中に血液や胆汁（緑色の液体）が混ざるとき
- 強い頭痛をとまなうとき
- ひきつけたり、意識がぼんやりしているとき
- 続けて何回も吐いてしまい、水分がとれないとき
- おしっこが半日も出ないとき

下痢をした

- 便の中に、血液や粘液が混ざるとき
- 腹痛が強く、下痢が1日10回以上あるとき
- 食欲がなく、水分が十分とれないで、吐き気が強く、おしっこの出が悪いとき（半日以上尿が出ないとき）

ひきつけた

- 生まれて初めてひきつけを起こしたとき
- 15分以上続くとき
- けいれんが止まっても、すぐに繰り返すとき
- けいれんが止まった後も、意識がはっきりしないとき（呼んでも目を覚まさないようなとき）

咳が出た

- 何度も咳き込んで吐いたとき
- 呼吸が苦しそうで、ゼイゼイしたり、息を吸うときに肩を激しく上下させ、肋骨の上や間がペコペコ引っ込む呼吸（陥没呼吸）をしているとき
- 声がかすれて、オットセイが鳴くような咳や、息が吸いにくいとき

おとなが急病（内科）になったとき

―夜間だったら、こんなときはすぐに「夜急診」へ―

―休日だったら、こんなときはすぐに「休日救急診療所」へ―

成人の病気は多岐にわたっていて、年齢や性別、持病のあるなしなどでも診断や治療の方法が異なることも多いものです。ここでは緊急性のある内科の病気のすべての症状をあげることはできませんが、少なくとも以下のような症状があるときは、時間帯にかかわらずなるべく早く医療機関を受診してください。

急な神経系の病気が疑われる症状

- 激しい頭痛
- 意識がない・呼びかけに反応しない・もうろうとしている
- 急に（片側の）手足が麻痺した（立てない、物がうまくつかめないなど）
- 急にまっすぐ歩けなくなった
- 急にろれつが回らなくなった

急な消化器系の病気が疑われる症状

- 激しい腹痛
- 頻回の嘔吐
- 頻回の下痢
- 血を吐いた（赤いときもコーヒーかすのような色のときもあります）
- 赤い便や真っ黒い便が出る

急な呼吸器系の病気が疑われる症状

- 呼吸困難
- 唇や手足の先が紫色になった
- 激しい胸痛

急な循環器系の病気が疑われる症状

- 強い胸部の痛みや圧迫感（冷や汗が出たり、締め付けられるような場合は特に注意）
- 少し体を動かしても息苦しく、動悸がする

歯が痛くなったとき

—休日だったら、こんなときはすぐに「休日救急診療所」へ—
—救急対応については、事前にかかりつけ歯科医と相談しておいてください。—

※ 腫れが目の下、顎の下、舌の下の方まで広がってきたとき

歯科の場合には、激しい痛みや腫れが出る前に、通常様々な症状が現れます。

- 冷たいものや熱いものがしみる
- 噛むと痛い、うずく
- 歯や歯ぐきが重苦しい、違和感がある
- 歯ぐきが少し腫れてきた
- 顎が開きにくい

などの気になる症状が出たら、早めに歯科医院を受診してください。

- 歯が痛くなったのが夜間で、腫れを伴う場合は、水道水で湿らせた(氷水は絶対だめです)タオル等を外部から10～15分程度当ててください。

- 事故による外傷(顎の骨が折れたり、口の中や周りが切れる等)は、口腔外科を受診してください。

かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局を持ちましょう

●かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局を持ちましょう

私たちの身近にいて、病歴や体質、家族がかかったことのある病気のことなどもよく知っている「かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局」を持つことが大切です。特に小さいお子さんやお年寄りのいる家庭では、なんでも相談できる「かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局」を持つと安心です。

●早期発見・早期治療が大事です

病気を治すには、軽いうちに治療を受けることが大事です。異常に気付いたら、「かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局」に相談しましょう。特に夜間や休日・連休の前には、早めに受診するようにしましょう。(千葉市では「夜急診」や「休日救急診療所」等の救急医療体制を整備していますが、これは夜間や休日に急に具合が悪くなった方に初期の応急処置を行うための診療所で、翌日にかかりつけ医を受診していただくことを原則としています。)

●急病・救急のときでも、まず「かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局」に相談を!

万一、急病で救急車を呼ぶ場合でも、かかりつけの医師に連絡をとって診察の確認をしておくと、カルテに基づいて早い診察をしてもらえます。

●まさかのときでも安心です

「かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局」を持っていると、専門的な治療や検査が必要なときには、その病気や怪我に適した医療機関に紹介してもらうことができます。

救急医療テレホンサービス

初期救急医療機関等のお問い合わせは、テレホンサービスをご利用ください。

	休日救急診療所 テレホンサービス	産婦人科 休日緊急当番医 テレホンサービス	千葉市夜間応急診 テレホンサービス	夜間開院医療機関 案内	夜間外科系 救急当番医療機関 テレホンサービス
電話番号	244-5353	244-0202	279-3131	246-9797	244-8080
案内日 等	内科・小児科・外科 整形外科・眼科 耳鼻いんこう科・歯科 日曜・祝日 年末年始	産婦人科 日曜・祝日 年末年始	内科・小児科 毎日	月曜～土曜 (祝日・年末年始を 除く)	外科・整形外科 毎日
案内時間	8:00～16:15	8:00～17:00	平日 18:30～翌朝 6:00 土曜・日曜・祝日 年末年始 17:30～翌朝 6:00	17:30～19:30	8:00～翌朝 6:00
内容	受付時間・診療時間 診療科目・位置等	当番医療機関の 名称・診療時間・ 位置等	診療時間・診療科目	電話応答時に開院 している医療機関	当番医療機関の名称 診療時間・位置等
案内方法	自動応答テーブ による案内	自動応答テーブ による案内	職員が対応	看護師が対応	自動応答テーブ による案内

※電話による医療相談は行っておりません。

■インターネットサービス

千葉市の医療機関情報をインターネットでもご案内しています。

パソコン <http://www.city.chiba.jp/hwh/kikaku/doctor-top.html>

◆救急医療についてのお願い◆

- 千葉市では、休日や夜間に急に病気や怪我をされた方のために「夜急診」や「休日救急診療所」等の救急医療体制を整備していますが、軽症患者の救急利用の増加等により、症状の重い方への医療提供に影響がでています。
また、連休や年末年始、インフルエンザ流行期などは待ち時間が大変長くなってしまふことがあります。
- 比較的症状の軽い方は、できるだけ通常の診療時間に受診し、「休日救急診療所」・「夜急診」へは緊急やむを得ないときに受診するよう心がけましょう。
- 休日・夜間等に受診した場合
 - ・ 曜日・時間帯によって、診察料に休日、時間外、深夜等の加算が加わります。
 - ・ 処方薬は原則として1日分だけとなり、その後にかかりつけ医を受診していただくことを原則としています。
- 電話による医療相談は行っていません。

その他、急病のときに役立つ情報

■こども急病電話相談

(実施:千葉県 運営:千葉県医師会)

こどもの急病の際に、受診しようか迷ったときに、看護師や小児科医のアドバイスを受けられます。

電話番号:局番なしの「#8000」(一部地域を除く。)

相談日時:毎日、午後7時から午後10時まで

こども急病 電話相談

受診した方が良いのか、様子をもても大丈夫なのか、看護師や小児科医が電話でアドバイスします。

ブッシュ回線の固定電話・携帯電話からは、局番なしの **#8000**

#8000は、銚子市及び旭市の一部(旧藤崎町・旧海上町)の地域からはご利用いただけません。

●ダイヤル回線、#8000をご利用いただけない地域からおかけの場合
☎043(242)9939

●相談日時は
毎日・夜間 午後7時～午後10時

緊急・重症の場合は迷わず「119」へ

お子さんの急な病気で心配なとき…

局番なしの#8000または、043(242)9939

看護師・小児科医が電話で相談に応じます。

実施:千葉県 運営:千葉県医師会

■千葉県ホームページのサイト

「ちば救急医療ネット」 (<http://www.qq.pref.chiba.lg.jp/>)

- 千葉県内の当番医療機関を地域別に検索できます。
- 千葉県内の夜間・休日急病診療所が検索できます。
- 千葉県内の全医療機関から身近な医療機関を検索します。

「ちば医療なび」 (<http://www.iryu.pref.chiba.lg.jp/>)

- 医療・介護・福祉等の各種情報とリンクしています。
- 医療機関、薬局を検索することができます。
- 診療時間、診療科目や地域・最寄り駅から検索できます。
 - 施設名や診療科目名、治療内容などの言葉(キーワード)から検索できます。
 - 設備や体制、対応できる治療内容など公表されている項目から検索できます。

ONLINE 赤ちゃんのための救急予防サイト

こどもの救急

対象年齢 生後1か月～6歳

ONLINEQQ こどもの救急ホームページとは?

▼ 何に使うの? ▼ 対象年齢は? ▼ お問い合わせ

夜間や休日などの診療時間外に病院を受診するかどうか、判断の目安を提供しています。

対象年齢は生後1カ月～6歳までのお子さんです。

病院を受診するかどうかの最終的判断はおかさんご自身で!

▼ こどものお役立ちリンク ▼

緊急の時のLINK集 夜間や休日などのリンク集 夜間や休日の当番医療機関 各地の医師会へのリンク

▼ 使い方は簡単! ▼

一家庭に備えてみましょう

ページの左にある症状の中からお子さんの症状に近いものをチェックボックスで選んで結果を見るボタンを押してください。お子さんの症状にあわせた対処方法が表示されます。

--- リンクのお問い合わせ ---

当サイトへリンクをご希望の際は日本小児科学会までご連絡ください。リンクの種には下記ボタンをご利用下さい(テキストリンクでももちろんOK!) またリンクにつ

気になる症状

- 発熱(38℃以上)
- けいれん・ふるえ
- 吐き気
- せき・せせせする
- 腹痛・便秘
- 皮膚のブツブツ
- 下痢
- 泣き止まない
- おしっこが出ない
- 意識がない
- 耳を痛がる
- 頭痛
- 嘔吐
- フンチが要
- 鼻血
- 動物に咬まれた
- 虫に刺された
- やけど
- 頭を強くぶつけた

■日本小児科学会ホームページのサイト

「おかあさんのための救急&予防サイト こどもの救急」(<http://kodomo-qq.jp/>)

- 夜間や休日などの診療時間外に病院を受診するかどうか、判断の目安を提供しています。
- 対象年齢は生後1カ月～6歳までのお子さんです。
- 病院を受診するかどうかの最終的判断はおかさんご自身で!

救急車を上手に使いましょう

千葉市消防局では、市民の安全・安心を守るために市内に31台の救急車を配備しています。近年、救急車の出動件数・搬送人員が増え続けており、救急車が現場に到着するまでの時間も遅くなっています。

また、救急車を利用された6割以上が入院を必要としない軽症と診断されているのが現状です。救急車や救急医療は限りある資源です。みんなで上手に利用して救急医療を安心して利用できる地域を目指していきましょう。

ためらわず救急車を呼んでほしい症状：大人

こんな症状がみられたら、ためらわずに119番に連絡してください！
重大な病気やけがの可能性あります。

顔

- 顔半分が動きにくい、あるいはしびれる
- ニッコリ笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくい、うまく話せない
- 視野がかける
- ものが突然二重に見える
- 顔色が明らかに悪い

頭

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 支えなしで立てないくらい急にふらつく

胸や背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2~3分続く
- 痛む場所が移動する

手足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる

腹

- 突然の激しい腹痛
- 持続する激しい腹痛
- 吐血や下血がある

意識の障害

- 意識がない(返事がない)又はおかしい(もうろうとしている)
- ぐったりしている

けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

けが・やけど

- 大量の出血を伴う外傷
- 広範囲のやけど

◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

吐き気

- 冷や汗を伴うような強い吐き気

飲み込み

- 食べ物やのどにつまらせて、呼吸が苦しい
- 変なものを飲み込んで、意識がない

事故

- 交通事故にあった(強い衝撃を受けた)
- 水におぼれている
- 高所から転落

ためらわず救急車を呼んでほしい症状：小児(15歳未満)

こんな症状がみられたら、ためらわずに119番に連絡してください！
重大な病気やけがの可能性あります。

顔

- くちびろの色が紫色で、呼吸が弱い

胸

- 激しい咳やゼーゼーして呼吸が苦しく、顔色が悪い

手足

- 手足が硬直している

頭

- 頭を痛がって、けいれんがある
- 顔を強くぶつけて、出血がとまらない、意識がない、けいれんがある

おなか

- 激しい下痢や嘔吐で水分が取れず食欲がなく意識がはっきりしない
- 激しいおなかの痛みで苦しがり、嘔吐が止まらない
- ワンチに血がまじった

意識の障害

- 意識がない(返事がない)又はおかしい(もうろうとしている)

じんましん

- 虫に刺されて、全身にじんましんが出て、顔色が悪くなった

生まれて3カ月未満の乳児

- 乳児の様子がおかしい

◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない

やけど

- 痛みのひどいやけど
- 広範囲のやけど

飲み込み

- 変なものを飲み込んで、意識がない

事故

- 交通事故にあった(強い衝撃を受けた)
- 水におぼれている
- 高所から転落

消防庁「救急車利用マニュアル」より

突然の心臓発作や脳卒中などの場合、近くにいる皆さんの応急手当てが非常に重要です。

消防局では、いざという時のためにも、正しい応急処置を身に付けていただくため応急手当の講習会を積極的に開催しており、忙しく時間がない方がパソコンやスマートフォンなどでも受講できるコースも開催しています。

是非、お近くの消防署にお問合せください。

○中央消防署 : 202-1615

○若葉消防署 : 237-7998

○花見川消防署 : 259-2544

○緑 消防署 : 292-6111

○稲毛消防署 : 284-5111

○美浜消防署 : 279-0119